



神田女学園同窓会

第27号 2021.9.20

竹水通信

発行 神田女学園 竹水会(ちくすいかい)
事務局 〒101-0064 東京都
千代田区神田猿樂町2丁目3番6号
TEL 03(6383)3751
FAX 03(3233)1890
メール chikusui@kandajogakuen.ed.jp
印刷 株式会社アイト

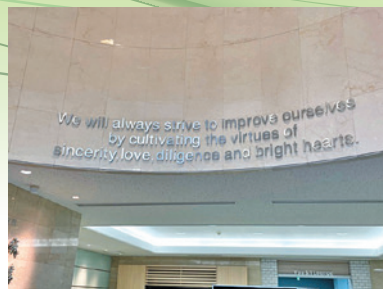


初代学校長
竹澤 里 先生
紹介パネル

寄贈プレート



校訓『誠愛勤朗』
高橋順子理事長と竹内喜代美会長



英語版 校訓『誠愛勤朗』
We will always strive to improve ourselves
by cultivating the virtues of
sincerity, love, diligence and bright hearts.

竹水会の皆様には、お健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃より、竹水会活動にご協力を頂いておりますこと深く感謝申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、竹水会の活動も感染予防の対応と自粛規制など過去体験したことのない異なる視点で注意深くまた慎重な活動をして参りました。その結果、ホームカミングデーと同期会の延期、総会の中止、文化祭への出展の取り止めを選択せざるを得ませんでした。

今年度は延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、コロナ感染状況は新たな局面を迎え、不安が増えています。更に、各地で自然災害が多発する中、竹水会も新たな気持ちを持ち引き続き全てを留意しながら、その中で出来る事を探し活動が続けて参ります。

このような状況下の中、嬉しいニュースもありました。高校ソフトボール部が東京都で優勝を果たし、福井県で行われるインターハイへの出場権を得ることが出来ました。元気を頂きました。選手皆さんの努力は勿論のこと、関係する皆様のご努力とご尽力に敬意を表します。今後も、ソフトボール部の活躍を祈念し皆様で応援して参りましょう。

そして皆様を魅了してやまなかった、宝塚歌劇団花組の瀬戸かずや様が7月4日に退団されました。高橋順子理事長・学校長宗像諭先生、諸先生のご理解、ご協力のおかげで在校生の皆様からのメッセージを頂き、お渡しすることが出来ました。感謝申し上げます。瀬戸様の今後のご活躍と母校への来校を心よりお待ちしております。

さて、母校は昨年度130周年を迎え、初代校長竹澤里先生と先生の教えでもある建学の精神「誠愛勤朗」を英語で綴られた記念のミニコメントが制作され、エントランスホールに設置されております。ご友人とまたは、お嬢様とご家族で、もちろんお一人でも、是非、母校を訪れご覧ください。諸先輩方がつくり上げ受継がれてきた「伝統」と、高橋理事長、宗像校長のもと次世代の教育を見据えた「革新」、これからの母校を感じていただけることでしょう。

未だ終息の見えないコロナ禍、今だからこそ「恕」思いやりの心の精神で乗り越えて参りましょう。

同期会・ホームカミングデー開催時には、皆様お誘い合わせの上、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。合わせてホームページでの新しい情報のご確認もよろしくお願い申し上げます。

最後ではございますが、母校の益々の発展と皆様のご活躍とご健康を祈念申し上げますと同時に今後も変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

会長 竹内 喜代美

これからの取り組みに向けて

神田女学園中学校高等学校 第14代校長

宗像 諭

日頃より、本校の教育活動へのご理解とご支援をいただき、改めて感謝申し上げます。



おかげさまで、2021年度は、多くの受験生と入学者に恵まれ、総生徒数が18年ぶりに500名を超え、中でも中学部の総生徒数が120名を超えて、実に28年ぶりに活気ある環境にすることができました。また学内の活動でも、高校ソフトボール部が10年ぶりの国体出場、中学ソフトボール部は、2年連続（昨年度は未開催）の全国大会出場と活躍の結果を残しており、伝統を受け継ぎながらも「革新的な取り組み」が、少しずつ成果に結びついているように感じております。

このように内外ともに、ご支持をいただけるようになってきているのは、本校が伝統的な「女子教育」という社会的使命を全うしながら、次世代に向けた教育が多くの方にご理解いただき始めたからにはかなりません。当初は、一般的でなかった取り組みである「リベラルアーツ教育」（探究型の学習）や「トリリンガル教育」（多言語での学び）も、多くの方に理解いただけるようになり、他校さまでは、コース名や教育のプログラムに取り入れるほど、本校の革新的な教育ビジョンが広がっているように感じています。

特に教育プログラムのアイコン（強みのポイント）である「DDPプログラム」（ダブルディプロマプログラム）では、第1期生が2年間の留学を終えて、現地の卒業資格を得ることができ、今年度は実に11名のDDP留学生在が8月下旬より各地へ出発しました。現在では、都内唯一のDDP実施校として、ご支持が広がり強い予感がしています。さらに、来たるべき高度医療社会を

想定し、女性が活躍できる分野である「真の国際医療人」を目指す医療看護系のクラス（メデイカルテクノロジークラス）や「真の国際教養人」を育てる多言語で学ぶクラス（ランゲージアーツクラス）など、魅力あるコースやクラスを再編し、いよいよ本格的で具体的な「次世代の教育」を行う体制が整ってまいりました。

しかも、このような取り組みに大いに賛同いただける大学さまが多数存在し、全国の大学より、本校にオファーが殺到しております。もちろん、現高校3年生より、オファーをいただいている大学さまとの指定校や教育提携がスタートします。進学での選択肢の幅が大きく広がっているといえます。この「高大教育連携」（高校と大学で協働的な学びを行い、希望する生徒はそのまま進学できる）は、現在10校となり、都内で「最も多くの提携校を持つ高等学校」となりました。これは、「英語を中心とした多言語の教育で、多角的に物事を考え、自分への考えを伝えることができるリベラルアーツの教育環境」で学んだ生徒たちが、次世代に求められていること、「ジブンのドラマ（人生）をデザイン（選択）する」というコンセプトで表しているように、明確な意志と目標をもって、自分の夢を叶えるために行動できる環境があることへの評価だと感じております。

一昨年以来、中高の入学者の80%以上が本校を第一志望にしているように、他には代えられない「130年の伝統」に裏打ちされた教育と、次世代に向けて革新的な教育を行う唯一の学校として、高いご期待をいただいていると、改めて身の引き締まる思いでおります。2021年度以降も保護者の方々や水泳会の諸先輩方のご指導にお応えできますように、何よりもこの社会不安の中で「かけがえのない学校生活」を失ったお嬢さまのために、「ワタシタチの日常」を取り戻し、ご期待以上の教育成果を目指してまいります。引

き続き、ご理解とご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。

定年退職のご挨拶（35年間の回想）

寺島 久人先生



1986（昭和61）年から2021（令和3）年までの35年間お世話になりました。その月日を共に過ごした生徒の皆さん、保護者の皆さん、教職員の皆さんに心より感謝申し上げます。

35年間を振り返ると、高校3年の副担任から始まり高校3年の学年主任で終わりました。

2年目から高校1年の担任を持たせて頂き、3年まで持ち上がることでできました。担任として3年間持ち上がったのは、平成6年から8年の学年の2回だけでした。担任として受け持ったクラスは、高校3年7、高校2年5、高校1年3、中学3年3、中学2年1、中学1年1、合計20クラスでした。また高校6年間、中学6年間合わせて12年間は、学年主任として全力投球でその責任を果たすべく努力しました。担任を初めて持ったときから学年主任になってからも、4月に預かった生徒は一人も欠くことなく進級させることを目標としてきましたが、簡単には達成できませんでした。

生徒の皆さんには、3年間あるいは6年間の学園生活の中で様々な挑戦を試みてほしいと願っていました。失敗を恐れ諦めてしまおうのではなく、何度でも挑戦する姿勢を身に付けさせたい。特にテニス部とサッカー部の顧問として情熱を注ぎました。二つの部活は同好会からのスタートでしたが、そのメンバーは試合をしたい、勝つ喜びも味わいたいと願っていました。その純粋な心に応えるために、日曜日は他校との練習試合で経験を積み、負け続けて

も諦めない心の大切さを学び、初勝利の感動を知りました。

私は「体力・気力・努力」この言葉を大切にしています。スポーツをするために体力や気力が必要で、それらを維持するには努力が欠かせないと考えています。今現在も野球の試合に選手として出場しています。毎日1時間のウォーキングと筋トレと素振りを継続しています。継続は力なり。努力は必ず実を結びます。今も信じて過しています。新型コロナウイルス感染症拡大のため、当たり前の日常が奪われ苦しい状況ですが、諦めることなく乗り越えて参ります。皆様が無病息災で過ごせますことを心からお祈り申し上げます。

退任のあいさつ

畠 祐美子先生



2021年、3月。コロナウイルスの猛威が小休止していた中、退任の日を迎えました。とはいっても、非

常勤講師として未だ在籍させていただいており、職員室の「奥の間」から若い先生方のご活躍を眺めながら、お世話になった十数年の日々を思い起こしております。

私が神田女学園に着任したのは、今と同様非常勤講師として。当時旧校舎には第一から第三職員室であり、その他に英語科講師室があり、新々館というひろりと長い建物がある。その3階がそれでした。本館4階の授業だと階段を下りて上がって、到着まで3分。席に戻って3分ほどで次の授業へ向かう……10キロ痩せました。

それから、永田町時代の倉庫のような講師室を体験。「密」でした。でもそれぞれ目指す道の途中で袖すりあったエネルギーがシシユな仲間達と、夜まで仲良く過ごしました。そ

んなエネルギーを抱えてくださる本校の懐の深さが、とても有難かった。

2010年、20年ぶりに専任教諭に。新卒で生徒達の前に立ったドキドキを思い出しながら、「娘たち」と格闘する毎日が始まりました。やんちゃな娘たち、元気がやっていますか。自分の中の「幹」は太くなりましては痛いだけ、登り切ったら360度展望だよ。って言葉の意味はわかったかな。子どもに教えてあげてくださいね。

さて、この10年で神田女学園は「インターナショナル」から「グローバル」へ、時代を先取りする学校へと進化を遂げました。伝統を重んじながら、時代に望まれる女性像を追究することとは、歴史の長い女学校ほど難しいものです。でも本校には、他にないフレキシブルな発想と勇氣ある実践力があります。卒業生の皆さんは、同窓であることに誇りをもっていた。前へ進み始めました。これも、新しい神田女学園からいただいた、「バイタリティー」のおすそ分けです。皆さんも、ぜひ母校にお立ち寄りください。顔馴染みの先生のお姿が見えなくても大丈夫です。新たな絆で、世界を広げていきましょう。そして「バイタリティー」のおすそ分け」を皆でシェアしようではありませんか。

最後に、東京オリンピックをTVで見ている、朝から涙したことがあります。体操の内村選手が鉄棒から落下したシーンに、桑田佳祐の声で「次の世代に何を渡そうか/今の時代を生きて」と……。活躍したのはミレニアム世代、まさに世紀の変わり目に生まれた若者達。一方で、自粛はもう他人事と決めてあえて路上に出る若者達もいる。学校も家庭も、これからそんな彼らに、そしてその子と達に、何を渡ししょう。みんなで考えていきたいですね。

退任のあいさつ

大塚 利恵先生



神田女学園の皆様、大塚利恵です。令和3年3月に神田女学園を退職致しました。本来ならば直接ご挨拶すべきところ文面での挨拶に失礼致します。

振り返れば、昭和天皇崩御と共に昭和から平成に替わる中、大学を卒業し、平成という文字に平和と希望を願いながら平成元年4月に神田女学園に赴任致しました。そして今まで、32年の間、勤めさせていただき、32年の重みはそのまま自分の体の一部といっても過言ではない程の思い出となっています。

在職中に経験させていただき、また担任クラスの生徒達一人一人の輝く笑顔、悔し涙をぬぐう顔、語り尽くせぬほどの想いに苦悶する姿、立ち上がる姿は、放課後あの教室で暗くなるまで真剣に向かい合ったなあ、という数々の場面の記憶と共に今でも忘れられぬ大切な思い出となっています。

中でも、顧問をさせていただき、またソラーン節和太鼓クラブは忘れ得ぬ存在です。とびきり前向きで笑顔溢れる高3クラスを担任した時、卒業の謝恩会でクラス全員が披露してくれたソラーン節。それがそのまま同好会の誕生となり、その後、神田女学園と共に神田祭を担う地元猿樂町の方々からのご支援やご賛同をいただき、現在のソラーン節和太鼓クラブに成長を遂げる迄の歩みと想い：他校にはない斬新な曲と最高の技術を極め神田女学園と猿樂町に貢献する：歴代の部員生徒達全員がこの特別な想いを共有しながら切磋琢磨を続けてきました。この歩みと姿こそが【恕・誠愛勤朗】を掲げる神田っ子の真の姿だと誇りと共に実感

しています。このクラブの存在は今でも私の心の中の太陽です。是非、今後も更なる成長を遂げられることを願っています。

そして、在職中お世話になりました歴任教職員の皆様。生徒を第一に教育を考える真剣な熱き語らい、深き友情と絆、そこから生まれる数々の叱咤激励に支えられての年月でした。深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

最後に、神田女学園の生徒の皆さん。今は以前にも増して先の見えない時代がありますが、必ず陽はまた昇り夜は明けます。こうしている今も、既に時は前に向かって進んでいます。昨日よりも今日、何があっても今が最も幸せ【最幸(さいこう!)】と念じて、今の不安や逆境と立ち向かって下さい。岩山を登る時、大海に一人で漕ぎ出す時、不安はつきものですが、水平線や地平線の彼方に輝く太陽の存在を胸に、陽の光を浴びるまで諦めず、小さな一歩を心の中で大きく喜びながら地を這うように、頑張りましょう！その繰り返し、生き抜く事なのだと感じます。私も生き抜きます！

最後になりましたが、神田女学園、そして皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

ご退任の先生

熱心なご指導ありがとうございました。

田中聖秀先生
1992年4月～
2021年3月
退職



バゴシマイケル
Bago
Michael



宮澤多英子・May Jackson
石井ひろ子・星野さゆり
松木さとみ・関美登莉
中野公介・山岡良平 各先生

頑張っています！後輩

中学ソフトボール部

- ① 東京都中学生大会優勝
- ② 東京都中学校総合体育大会準優勝
- ③ 第49回関東中学校大会第3位
- ④ 第43回全国中学校大会ベスト16



優勝旗5本



- 高校ソフトボール部
- ① 春季東京都大会優勝
 - ② 関東大会出場
 - ③ 令和3年度全国高等学校総合体育大会兼第73回全国高校総体女子都予選 優勝
 - ④ 令和3年度全国高等学校総合体育大会ベスト16



高校ソフト御祝金贈呈式

- ⑤ 東京都私学選手権大会第3位
- ⑥ 第76回国民体育大会 関東ブロック大会出場第2代表
- ⑦ 第76回国民体育大会 (三重とこわか国体) 10年ぶり東京都代表 (国体中止)

ソフトボール部顧問紹介

左から
渡部 眞由美先生
山崎 達哉先生
古渡 美奈先生

(総監督) 渡部 眞由美先生 愛媛県出身
1993年～着任 御喜 正先生から引継ぎ
(高 校) 山崎 達哉先生 東京都出身
2020年～着任
(中 学) 古渡 美奈先生 千葉県出身
2008年～着任



ダンス部
2020年秋日本テレビスッパリ番組【ダンスON!20】に出場しました。
2021年秋日本テレビスッパリ番組【ダンスON!21】に出場します。



輝く同窓生

聖火ランナー

2013年度卒業生 白石桃香さん
7月20日(火) 来校「聖火リレー点火セレモニー」の様子を講演されました。セレモニーで着用した公式ユニフォームや本物の「聖火トーチ」を披露してくださいました。

7月3日(土) 2020東京オリンピックの聖火ランナーとして、松戸市の松戸中央公園で行われた千葉県聖火リレー点火セレモニーに参加。TOYOTA自動車が「地域をよりよくするために現在挑戦していること、今後挑戦していきたいこと」をテーマに募集していた聖火ランナーに応募し選出されました。



店舗オープン

8月1日 美容院オープン
2011年度卒業生 三田夏織さん
Hair salon MONITOR
(ヘアサロンモニタール)
中央区銀座2-11-8ラウンドクロス銀座2丁目4階THE SALOON S.A区
電話 03-4400-7276
月・水・金曜 11~22時、
土日・祝日10~20時。火曜定休。
ご予約時に神田女学園の在校生、卒業生、先生等をお伝えいただければ、カット以外のメニューすべて10%OFFとさせていただきます。



長唄演奏会

長唄・日吉小左衛門先生出演
10月2日(土) 14時
【道】紀尾井小ホール
10月20日(水) 11時
長唄協会会館小劇場
11月12日(金) 14時
紀の会紀尾井小ホール

箏曲演奏会

箏曲・宮下秀冽先生出演
日時 2021年11月7日(日)
場所 東京証券会館ホール

タカラジェンヌ

宝塚歌劇団 花組 瀬戸 かずや

2004年宝塚歌劇団90期生として入団。雪組公演「スサノオ/タカラヅカ・グローリー！」で初舞台。その後、花組に配属。2010年「麗しのサブリナ」で新人公演初主演。2016年「アイラブアインシュタイン」でパウホール公演初主演。2020年花組2番手として「マスカレード・ホテル」で日本青年館初主演。2021年7月4日「アウグストゥス/Cool Beast!!」東京公演千秋楽で退団。

退団公演では2番手羽根を背負い18年の宝塚生活にピリオドをうちました。長い間、応援ご声援ありがとうございました。



教職員・在校生・竹水会有志の寄せ書きを送りました。



教育実習

石川美咲
日本女子大学 理学部
数物科学科
教員として大切なことは「生徒のやる気を引き出すこと」であると感じた実習生活でした。いろいろ



な先生方の授業を見学させていただいて、身近な例を用いて説明することや、関連性のある話をする中で、生徒の興味を惹く授業作りをすることが重要さ、また難しさを感じました。この実習で学んだことや、自分の課題を今後活かす、自分らしい魅力的な授業が出来るよう頑張っています。3週間お世話になりました。

福原菜々
実践女子大学生活科学部
現代生活学科
私は、高校3年の時、教師になるうと決意をしました。その際に神田女学園の先生方が進路の相談に何度も乗ってください、私もそのような先生になりたいと思いました。今回の教育実習でも、先生方が学生の頃のように親身になってご指導して頂いたおかげでたくさんの方を学ばせていただきました。特に、生徒の実態を大切に授業を進めることは、生徒の個性を大切にしている神田女学園だからこそ学べた事だと感じています。



木本愛渚
帝京科学大学教育人間科学部
学校教育学科
お忙しい中、三週間貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。授業では、生徒に伝えたい



事、授業の山は何処なのかを明確にすること、学級作りでは、HRや掃除の時間を活用して生徒と関わり、行動していくことなど実習ならではの経験を得ることができました。夢を一緒に見つけて下さったのも、夢に近づいたのも神田の先生方です。これから多くの事を学んで、次は私が先生として生徒を応援していけるように日々励んで参ります。

復職しました

大野果奈先生



この度、4月より再び神田女学園に教員として復帰いたしました。大野(渡邊)果奈です。竹水会の皆さま、どうぞよろしくお願いたします。

昨年度は家庭の事情により東京を離れて、北海道札幌市で中学校教員として教育に関わっていました。神田と違った環境での教員生活は新鮮で、またいろいろなことを吸収して成長することができたのではないかとおもっています。印象深かったことは、生徒の中に家業を継ぐという夢を抱いている子が多かったり、学校では豊かな自然を活かした学習をしたりと知らないことばかりで戸惑いました。また出会った先生方もとても個性的で、生徒や教科への様々なアプローチの仕方を学ぶことができました。北海道では知り合いが一人もいない状態でコロナ禍をむかえ、不安ばかりでした。ですが助けてくれる人たちがおかげで自分らしく過ごすことができました。この経験を今後の教員生活に活かしていきたいと思っています。

一方で東京と同様に、昨年度からはコロナウイルスの影響で日常生活や学校生活が大きく変化していました。制限が多く、諦めなくてはならないことが多くありました。その経

創立百三十周年記念事業



校訓『誠愛勤朗』

「私達のことば」

私達はいつも誠と愛と勤勉と明朗の徳を養って人格の向上につとめましょう

英語版 校訓『誠愛勤朗』

We will always strive to improve ourselves by cultivating the virtues of sincerity, love, diligence and bright hearts. (2021. 4. 4 贈呈式)



神田女学園 に行ってみよう !!

教育内容説明会 **教育**

個別相談会 **個別**

出題傾向解説会 **出題**

授業見学会 **授業**

高 校

2021年	10月 9日	土	14:00～	教育
	10月16日	土	14:00～	教育
	10月23日	土	14:00～	教育
	11月 7日	日	10:00～	教育
	11月13日	土	14:00～	個別
	11月20日	土	10:00～	授業
	11月27日	土	14:00～	教育
	12月 4日	土	13:30～	個別
	12月19日	日	10:00～	出題
2022年	1月 8日	土	10:00～	出題

中 学

2021年	10月10日	日	9:00～	教育
	10月30日	土	10:00～	授業
	11月14日	日	9:00～	教育
	11月27日	土	10:00～	教育
	12月18日	土	14:00～	出題
2022年	1月 8日	土	10:00～	出題
	1月 9日	日	9:30～	教育
	1月15日	土	14:00～	出題
	1月30日	日	9:00～	教育

高校・中学 文 化 祭

10月 2日	土	) 予約制
10月 3日	日	

※同時オンライン説明会実施中

※説明会・イベントへの参加申込は学校説明会申込みサイトからの予約制となります

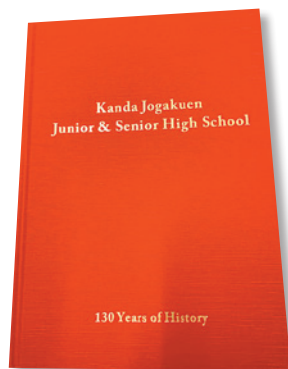
<https://www.kandajogakuen.ed.jp/>

※入試に関する個別相談や学校見学等のお問い合わせは入試広報へご連絡ください。

※学園関係の子女には優遇制度がございます。お問い合わせください。

☎ **03-6383-3751**

みなさんの参加を
お待ちしております!



創立百三十周年記念誌

URL
<https://www.kandajogakuen.ed.jp/chikusui/>



竹水会ホームページについて

● ご協力をお願いします

通信費について

母校と同窓会、同窓会と会員一人一人を結ぶパイプ役として「通信」の内容の充実をはかり、更なる絆を深めて参りたいと存じます。どうぞご協力お願いいたします。金額 2,000円(2021年～2026年までの5年分) 郵便局からご送金ください。(振込手数料は別途必要となります。)

00100-9-545521 神田女学園 竹水会

※振替用紙の通信欄に必ず『会員番号、卒業年、クラス、担任名、旧姓』をご記入ください。会員番号はラベル氏名下の数字を記入。

☆住所等変更

住所・氏名等の変更がございましたら卒業年、卒業時クラス、旧姓等を記入の上、変更事項を郵便・FAX・メールのいずれかでご連絡下さい。

☆名簿業者についての注意

当同窓会は全く関与しておりません。(インターネット上の同窓生伝言板も関与しておりません)

＝お気をつけて下さい＝

同窓会では個人情報保護法に基づき名簿の発行の予定は現在ではございません。

☆「輝く同窓生」

同窓生の活動やお店などをご紹介します。自薦・他薦問いません。

FAX 03 (3233) 1890・メール chikusui@kandajogakuen.ed.jp

まで情報をお寄せ下さい。